

## ◎市立幼稚園の廃園について

### 1. 市立幼稚園の廃園にかかる議決の経過

#### (1) 「市立幼稚園の廃園について」(平成 27 年 8 月 21 日議決)

市立幼稚園の廃園時期については、当初、平成 29 年度末とする方向で検討を進めていましたが、市議会や、保護者等を対象とする説明会での(仮称)市立中央こども園の開園時期と廃園時期を合わせることや、私立幼稚園での 3 年保育を考えた場合、時間的余裕がないとのご意見を踏まえ、「平成 30 年度末で廃園とする。」と決定しました。

#### (2) 「市立幼稚園の廃園の議決の改正について」(平成 28 年 5 月 27 日議決)

平成 27 年 8 月 21 日に議決した「市立幼稚園の廃園について」において、廃園時期を平成 30 年度末とした理由の一つである(仮称)市立中央こども園の開園時期が遅れることとなったこと。また、市立大楠幼稚園の設置に関する地元町内会との協定書の存在が明らかになったことから、平成 30 年度末の廃園は困難と判断し、市立幼稚園は「廃園とする。ただし、廃園の時期は、市立幼稚園を取り巻く状況に応じて別途定める。」と改めました。

### 2. 議決の改正理由

市立諏訪幼稚園の廃園時期については、(仮称)市立中央こども園の開園時期に合わせるよう、かねてより要望を受けていました。

このたび、平成 30 年 9 月 7 日付の市長の方針決裁において、(仮称)市立中央こども園の開園時期が平成 34 年 4 月に決定したことから、市立諏訪幼稚園は、平成 33 年度末で廃園とします。